

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.29

市内に300か所近くある遺跡で行われてきた埋蔵文化財発掘調査で出土した遺物を収集、保管、整理し、公開することを目的に、1998(平成10)年1月、東松山市埋蔵文化財センターがオープンしました。現在、展示室では土器や埴輪はにわ、金属製品や装身具など古墳時代の遺物を中心に展示しています。昔の人々が使った実物を通して、東松山市の歴史に触れてみてください。

本物の三角縁神獣鏡が見られるのは
県内でここだけなんだよ。



埼玉県で一番古い埴輪や一番大きい埴輪、
珍しい人物埴輪や馬形埴輪なんかがあるんだよ。

埋蔵文化財センターオープン

1998(平成10)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



エちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

ちょっと

より道

のもしみんかつどう 野本市民活動センター(下野本) しものもと

野本市民活動センターは、埼玉県内ではさきたま古墳群に次ぐ大きさを誇る將軍塚古墳に隣接し、南側には横浜緋桜ひざくらの並木道「野本さくらの里」が続く都幾川が流れる自然豊かな田園地帯に位置する施設です。

センターは2017(平成29)年にリニューアルオープンし、施設内には多目的ホールをはじめ、大会議室、調理実習室、茶道室、工作室などがあり、多くのサークルや団体に利用されています。毎年2月にはみそ造り教室を開催し、昨年度は多くのご参加をいただきました。



また、野本地区ハートピアまちづくり協議会では、雛飾りの展示、センター駐車場で鯉のぼりの掲揚などの節句事業、秋のかかし祭りコンテストなど四季を通じて、地域住民の交流・親睦を図っています。



野本さくらの里



鯉のぼりの掲揚



みそ造り教室



交通:

東武東上線「東松山駅」東口から南東方向に徒歩約30分

所在地:

下野本610番地1

☎23-7077 ☎23-7063

開館時間:

午前9時～午後9時30分

休館日:

年末年始(12月29日～1月3日)